

# 【埼玉県】具体的な取組内容 ①（参入促進）

## 参入促進

### 1. すそ野を広げる ～多様な人材の参入促進を図る～

#### 介護の3つの魅力(楽しさ・深さ・広さ)の情報発信によるイメージアップ

##### 【介護職員しっかり応援プロジェクト】

- ※H25.2.14介護職員しっかり応援プロジェクトチームを設置(県と県老協等関係5団体で構成)
- 介護職員合同入職式の開催(新たに県内の介護事業所に就職した介護職員等に対し知事が激励するとともに、メッセージカードを交付)
- 介護職員・介護事業所表彰式の開催(コバトンハートフルメッセージ部門・優れた取組部門・介護職員定着部門、永年勤続表彰)
- 介護の魅力PR隊(県内の介護事業所に勤務する若手介護職員)による学校訪問等【基金】

- 介護職のイメージアップ、新任介護職員の意欲向上・横のつながり強化
- 介護職のイメージアップ、介護職員・介護事業所の意欲向上
- 介護職のイメージアップ、介護の仕事の理解促進(大学・高校等への訪問数:100か所)

#### 高校教師・親の理解促進、地域志向型の若者の掘り起こしの強化

- 介護の魅力PR隊(県内の介護事業所に勤務する若手介護職員)による学校訪問等【基金】
- 県内企業の優れた技術や仕事ぶり(介護分野を含む)を収めたキャリア教育用DVDを作成し(H25年度末作成)、中学校の総合的な学習の時間等において活用
- 中学生とその保護者を対象に、福祉の仕事読本(仮称)の作成・配布等により福祉・介護の仕事の魅力等をPRすることについて、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

- 介護職のイメージアップ、介護の仕事の理解促進(大学・高校等への訪問数:100か所)
- 介護の仕事の理解促進・興味向上

#### 中高年齢者の地域ボランティア参画等の促進

- 高齢者等の資格取得、介護職への就労支援について、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

#### その他の「参入促進」の取組

- 介護職員初任者研修修了後、3か月以内に県内介護事業所に就職し、6か月以上勤務した者に対し、研修受講費の一部を補助【基金】
- 介護の資格がない者を4か月雇用し、介護職員初任者研修を終了させた事業者に対し、雇用に係る経費等を補助
- 結婚や出産等により離職した介護福祉士などの有資格者の復職を支援【基金】
- 介護福祉士養成施設在学者で、将来、県内の社会福祉施設等への就職を希望する者に対し、修学資金を貸与

- 年間300人の参入促進
- 年間250人の参入促進
- 年間180人の参入促進
- 年間170人の参入促進

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

# 【埼玉県】具体的な取組内容 ②（労働環境の改善）

## 労働環境・処遇の改善

2. 道を作る ~キャリアパスを構築する~

3. 長く歩み続ける ~定着促進を図る~

### 代替職員の確保等による研修機会の確保

- 家族の看病や介護、研修受講などの際に必要なに応じて代替の職員を紹介することにより、介護職員の休暇取得、研修受講等を支援
- 社会福祉施設が負担した研修費用と研修受講時の代替職員にかかる費用を補助

- 休暇の取得、研修の受講がしやすい環境の整備（離職防止）
- 基幹職員の養成・職員のスキルアップ：138施設

### 小規模事業所の協働による研修支援

- 新任介護職員の定着支援（新任介護職員を対象とした福祉専門職としての意識や技術向上のための研修、交流イベント（スポーツ大会、ハイキング等））について、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

### エルダー・メンター制度の導入支援による早期離職の防止

- 新任介護職員の定着を目的に、指導的役割であるエルダーを育成するための研修を実施することについて、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

### 事業所内保育所の運営支援による出産・育児との両立支援

- 他部局において事業所内保育所の運営支援（共同運営）を行っていることから、介護事業所に特化した運営支援の必要性（効果）について検討中【基金】

### 雇用管理改善の推進（介護ロボット導入支援やICTの活用 等）

- 介護ロボットの導入支援について、平成28年度の事業実施に向けて検討中【基金】

### その他の「労働環境・処遇の改善」の取組

- 平成25年5月に作成した「埼玉県介護職員モデル給与表」の普及促進
- 介護現場で働きながら介護福祉士国家試験に合格した者に対して、月額1万円以上の給与改善を条件に、介護技術講習受講料の一部を補助【基金】

- 介護職員の給与アップ
- 月額1万円以上の給与アップ：年間600人

※ 適宜、参考となる資料を添付してください

# 【埼玉県】具体的な取組内容 ③（資質の向上）

## 資質の向上

4. 山を高くする ～継続的な質の向上を促す～

5. 標高を定める ～人材の機能分化を進める～

マネジメントや医療的ケア・認知症ケアなどの研修の受講支援

- 介護事業の経営者に対して、経営改善や給与改善等に資するセミナーを開催【基金】
- 介護職員が認知症について十分に理解し、高齢者の状態に応じた適切なケアを提供できるよう、各種の集合研修を実施【一部基金】

- 介護事業経営者の資質向上（年間2回開催）
- 認知症高齢者に対する介護サービスの質の向上（各種研修受講者：年間計762人（平成27年度予定））

### その他の「資質の向上」の取組

- 介護現場で働きながら介護福祉士国家試験に合格した者に対して、月額1万円以上の給与改善を条件に、介護技術講習受講料の一部を補助【基金】
- 社会福祉施設に対して、業務上必要な専門資格取得促進や職員のスキルアップ支援を図るため、資格取得に係る講習費やスキルアップに資する研修費を補助【基金】
- 市町村における市民後見人の養成事業（研修）の支援等を実施【基金】

- 年間600人の介護福祉士国家試験合格
- 職員の業務上必要な専門資格の取得：10施設  
基幹職員の養成・職員のスキルアップ：40施設
- 市民後見人の養成（18市町村に対して支援（平成27年度予定））

## 協議会設置

### 協議会の構成団体

- 介護職員しっかり応援プロジェクト・ワーキングチーム（県、県老協、県老健協、県在宅協、県認知症GH・小規模多機能協、県社協）
- 別途、他部局を交えた協議会の設置について検討中

### 平成27年度に議論を想定している議案

- 埼玉県介護職員合同入職式の運営について
- 介護職員・介護事業所表彰、永年勤続表彰について
- 介護人材に関する実態調査の実施について
- 平成28年度介護人材確保・定着事業について

### 人材育成に取り組む事業所の認証評価制度の検討状況

- 【現状】
  - ・認証評価制度については、制度を導入するか否かを含めて検討中
- 【今後】
  - ・制度導入の効果を見極めた上で、検討を進める。

※ 適宜、参考となる資料を添付してください